

衣類スチーマー  
エクストリームスチーム  
ウルトラ

GS-40J

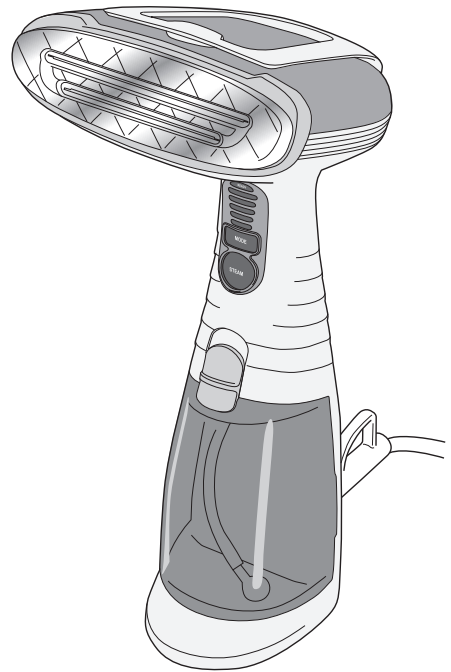
家庭用

CONAIR®

取扱説明書

## 目次

安全上のご注意 .....	1 ~ 3
各部のなまえ .....	4
知っておいていただきたいこと .....	5
3 IN 1 アタッチメントの取り扱いかた .....	6
ご使用の前に .....	7
使い方 .....	8 ~ 9
簡易ズボンプレスナーを使用する .....	10
使い終わったら .....	11
使用できる布の種類と適性 .....	12
お手入れ .....	13
故障かな?と思ったら .....	13
保証とアフターサービス .....	14
仕様 .....	裏表紙



日本国内専用  
Use only in Japan

このたびはコンエアー社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず、この取扱説明書をお読みください。

なお、お読みになられたあとも、保証書とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

# 安全上のご注意

- \* ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- \* ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。

**注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

## 本文中の絵表示の意味



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。







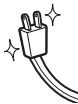


●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。







\* お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

日本国内専用 この商品は日本国内のみでご使用いただけます。


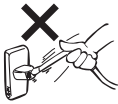




## 警告

	<p>改造はしないでください。 修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。 火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買い上げの販売店またはコンエアージャパン合同会社「修理センター」にご相談ください。</p>	<p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。 やけど・感電・けがをする恐れがあります。</p>
	<p>定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。 延長コードのご使用や、たこ足配線はお控えください。異常発熱・発火の原因となります。</p> 	<p>引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。</p> 
	<p>電源コードは必ずゆとりを持たせて使用してください。 電源コードが引っ張られたり、屈曲が繰り返されるとショートします。</p> 	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。</p> 
	<p>電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。 感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。</p> 	<p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p> 
	<p>電源プラグを清潔にしてください。電源プラグの、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。 火災の原因となります。</p> 	

⚠ 警告





	交流 100V 以外では使用しないでください。(日本国内専用) 火災・感電の原因となります。 		次のようなときは、使用しないでください。 ●コンセントに差し込んだ電源プラグがグラグラ動く。 ●電源コードや電源プラグが異常に熱い、または煙が出ている。 ●電源コードに深い傷がある。 ●電源コードや電源プラグが焦げている。
	電源コードがよじれたままでは使用しないでください。 断線してショートし、火花が出ることがあります。		業務用として使用しないでください。また不特定多数の人が使う場所に置かないでください。 連続過負荷による故障の恐れがあります。
	本体に電源コードを巻きつけないでください。また、電源コードを束ねたまま使用しないでください。 電源コードがねじれて断線・ショート・火災・感電の原因となります。	 	水につけないでください。また、浴室内やぬれた手で使用しないでください。 水の中に倒れた場合、すぐにプラグを抜いてください。 又、水に手を入れないでください。 ショート・感電の原因となります。
	使用中や使用後しばらくは、高温部(スチームヘッドおよびスチーム噴射口)とスチームには触れないでください。 やけどの原因となります。		
	アイロン台は使用しないでください。 やけどの原因となります。	使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。 	

⚠ 注意

	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 感電やショートして発火することがあります。 		本体を傾けたり、前後に激しく動かさないでください。 やけどや故障の原因となります。
	給水・排水時は電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電することがあります。 		不安定な場所で使用しないでください。 毛足の長い敷物や不安定なところに置くと転倒して敷物の損傷やけが、やけどの恐れがあります。
	運ぶときは、十分に冷めていることを確認してください。 けがや、やけどの原因となります。		使用中は本体から離れないでください。 火災の原因となります。
	本体から水が漏れている場合は、ただちに使用を中止し販売店にご相談ください。 やけどの原因となります。		落としたり、ぶつけたりしないでください。 感電・発火の原因となります。
	付属品の取り付け・取り外しをするときは、完全に冷めてから行ってください。 やけどの原因となります。	布などでスチームヘッドをくるまないでください。 部分過熱して発火することがあります。	電源プラグにピンや針金で触れたり、ごみを付着させないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。 
		自分や他の人が着ている衣服に向かって蒸気を出さないでください。 やけどの原因となります。	

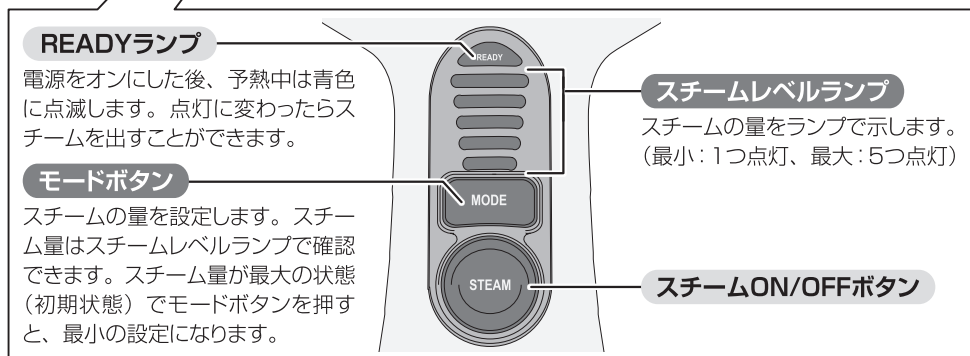
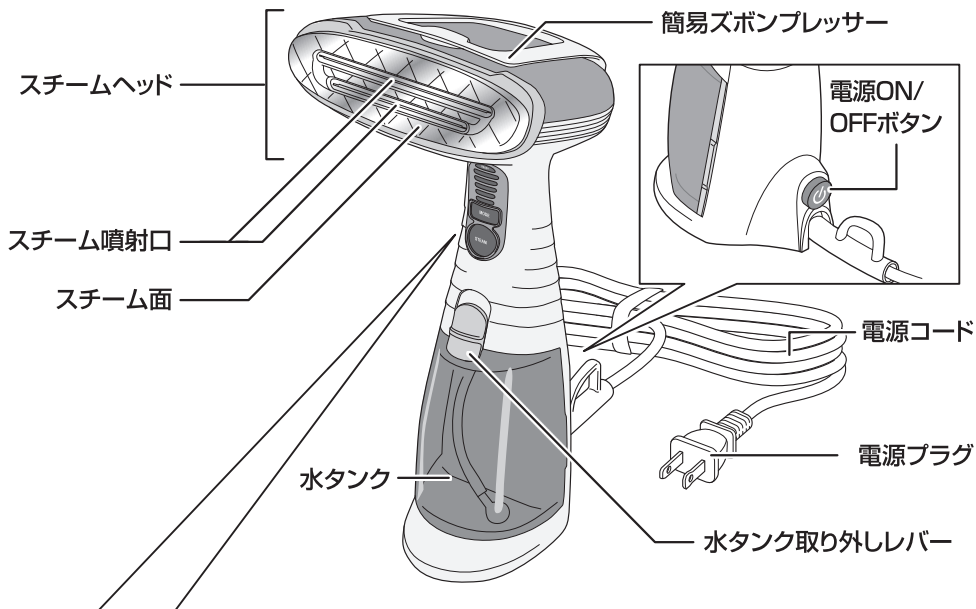
# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

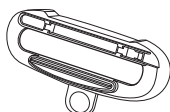
	使用中スチームヘッドを人に向けないでください。 やけどの原因となります。		高級品や特殊加工品、熱に弱い生地に使用する場合は、スチームを使用できる素材でも、目立たないところでためしがけをしてからお使いください。
	水タンクには上水道の水以外は入れないでください。 また、お湯やミネラルウォーター、軟水器の水、アルカリイオン整水器の水、リネンウォーターなどの香料を含んだ水なども入れないでください。		海外では使用しないでください。(日本国内専用) やけどや発火の原因となります。 
	衣類の取扱絵表示で、☒の表示があるものには使用しないでください。		毛足の長い衣類は、スチーム面を離して使用してください。
	皮革製品には使用しないでください。		 浴室や湿気の多い所に保管しないでください。 劣化により感電することがあります。

# 各部のなまえ

アイテムがすべてそろっているかを確認してください。

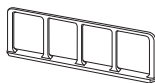


## 3 IN 1アタッチメント



シリコンバンド

衣類を引っ張りながらスチームを当てることでより効果的にシワを伸ばすことができます



デリケート衣類用ガード

スチーム噴射口から衣類を適度に離すことで、デリケートな素材を守ります。



ブラシ

繊維を整えながら、より奥へスチームを届けます。

# 知っておいていただきたいこと

## 使用前

---

- **水タンクの中には、上水道の水以外入れないでください。**  
お湯やミネラルウォーター、軟水器の水、アルカリイオン整水器の水、リネンウォーターなどの香料を含んだ水などを水タンクに入れると、破損や故障の原因となります。
- **水タンクを本体から必要以上に抜き差ししないでください。**  
水漏れや故障の原因となります。

## 使用中

---

- **衣類にスチームを当てる際は目立たない部分でためしてから行ってください。**  
裾や布地の裏などでためてください。
- **皮革製品、人工皮革製品には使用しないでください。**
- **綿素材はシワが伸びにくい場合があります。**
- **洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、スチームを当てると、変色することがあります。**  
衣類をよくすすぎ、乾かしてからスチームを当ててください。
- **人に向けてスチームを出したり、衣類を着用したままでスチームを当てないでください。**  
スチームは高温のため、やけどします。

## 使用后

---

- **水タンクに残った水は必ず捨ててください。**  
残った水をそのままにしておくと、故障の原因となります。

# 3 IN 1 アタッチメントの取り扱いかた

## ▲ 注意

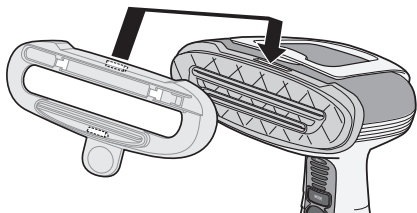
電源ON/OFFボタンが「OFF」になっていることを必ず確認し、スチームヘッドが完全に冷めているときに、行ってください。

## シリコンバンド

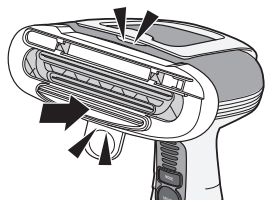
布を引っ張りながらスチームを当てることで、より効果的にシワをのばしたいとき

### 取り付け方

- ① スチームヘッドの上部にシリコンバンド上部のツメをはめ込んで取り付けます。

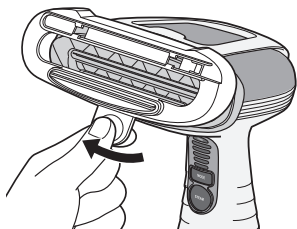


- ② シリコンバンドの下部をカチッと音がするまで押して固定します。



### 取り外し方

シリコンバンド下部のつまみを持ち、取り外します。

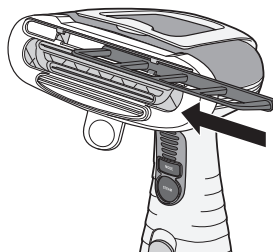


## デリケート衣類用ガード

スチーム噴射口から衣類を適度に離すことで、デリケートな素材を守りたいとき

### 取り付け方

- ① シリコンバンドを取り付けます。
- ② シリコンバンド上部の溝に、デリケート衣類用ガードをスライドしながらセットします。

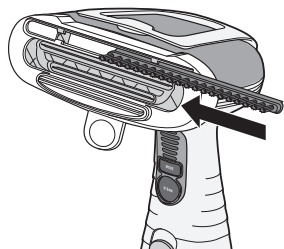


## ブラシ

繊維を整えながら、より奥へスチームを届けたいとき

### 取り付け方

- ① シリコンバンドを取り付けます。
- ② シリコンバンド上部の溝に、ブラシをスライドしながらセットします。



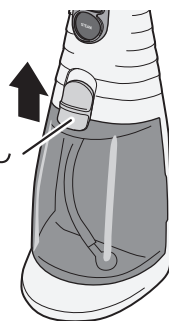
# ご使用の前に

## 準備

### 1 水タンクに水を入れ、本体にセットします。

- ① 水タンク取り外しレバーを上げながら水タンクを取り外します。
- ② 水タンク上部のキャップを開け、水を入れます。水があふれないようにご注意ください。
- ③ キャップを閉めた後、水タンクを本体に取り付け、本体にしっかり固定されていることを確認します。

水タンク取り外しレバー



- タンク上部の小さな穴から水がもれないように注意してください。

#### ▲ 注意

- 水タンクの中には、上水道の水以外入れないでください。お湯やミネラルウォーター、軟水器の水、アルカリイオン整水器の水、リンネンウォーターなどの香料を含んだ水などを水タンクに入れると、破損や故障の原因となります。
- 水タンクから水があふれないように注意してください。
- 水タンクを運ぶときは、キャップを上にして運ぶことをおすすめします。キャップを下にすると、少量の水が漏れる恐れがあります。

### 2 衣類をハンガーにセットします。

### 3 目的に応じて 3 IN 1 アタッチメントをスチームヘッドに取り付けます。(P.6 参照)

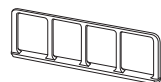
#### ▲ 注意

電源が「OFF」になっていることを必ず確認し、スチームヘッドが完全に冷めているときに行ってください。

シリコンバンド



デリケート衣類用ガード



ブラシ





# 使い方

## スチームを当てる

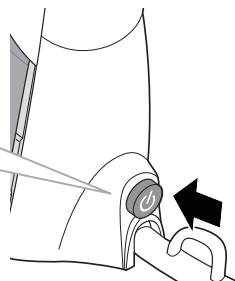
### 1 電源プラグをコンセントに差し込み、電源 ON/OFF ボタンを押して電源をオンにします。

電源ON/OFFボタンを押すと、予熱がスタートします。  
予熱中は、READYランプが点滅します。

- READYランプが点滅から点灯になると、準備完了です。
- 約40秒ほどで使用可能になります。

#### ▲ 注意

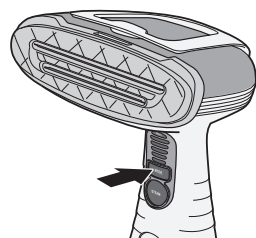
- 電源ON/OFFボタンを「ON」にしたら、絶対にその場から離れないでください。
- 高温部（スチームヘッドおよびスチーム噴射口）、スチームに触れないでください。



### 2 モードボタンを押してお好みのスチーム量（レベル1～5）を設定します。

スチームの量を設定します。スチーム量はスチームレベルランプで確認できます。スチーム量が最大の状態でモードボタンを押すと、最小の設定になります。

※ 初期値はレベル5です。



レベル	レベル5	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
スチームレベルランプ					

#### 👉 ポイント

ウールのコートなど厚手の素材に使用するときには、ゆっくりと動かしながらスチームを当てると効果的です。ダメージ防止のため、目立たない部分でためしてから使用してください。（5 ページ参照）

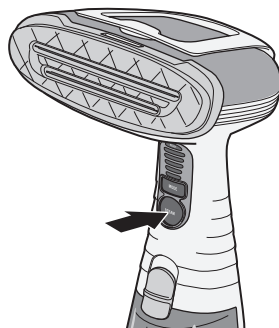
#### ▲ 注意

- スチームを衣類に当てるときは動かしながら使用してください。同じ個所に当て続けると、縮み、溶解、変色などダメージの要因となります。
- ドアや家具にスチームが当たるとダメージの要因となります。ハンガーをかけて使用するときにはご注意ください。

## 使い方 (続き)

- 3** スチーム ON/OFF ボタンを押して、スチームを出します。  
スチームが安定して出始めたら、スチーム面を衣類に当てます。

- もう一度スチームON/OFFボタンを押すとスチームが止まります。



### お願い

- 使用中、スチーム噴射口は高温になりますので、触れないでください。

## スマートタッチセンサーを使用する

スマートタッチセンサーを作動させると、本体を置いて手が離れるとスチーム噴射が一時停止します。持ち上げるとスチーム噴射を再開します。

### スマートタッチセンサーの設定方法

- ① 「使い方」の手順1を行います。(P.8参照)
- ② READYランプが点灯に変わったら、モードボタンをスチーム設定ランプが点滅するまで約2秒押します。  
スマートタッチセンサーがONの間はスチームレベルランプが点滅した状態になります。
- ③ モードボタンを押して好みのスチーム量(レベル1~5)を設定します。

### スマートタッチセンサーの解除方法

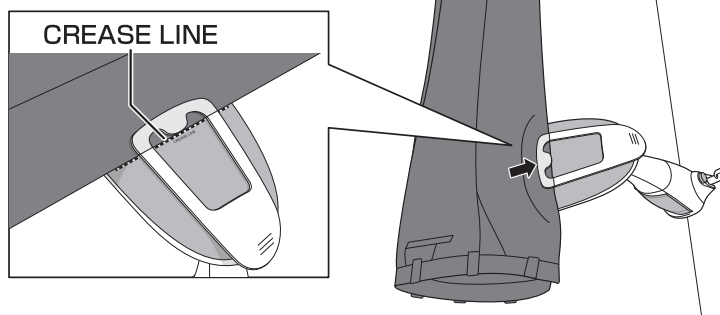
- ① モードボタンをスチーム設定ランプが点灯するまで約2秒押します。
- ② スチームON/OFFボタンを押してスチームを出します。

# 簡易ズボンプレスナーを使用する

- 1 スチームヘッド上にある簡易ズボンプレスナーを開きます。

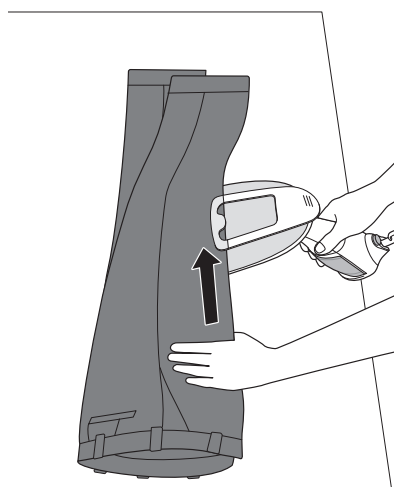


- 2 ラインをつけたいところに、“CREASE LINE” に合わせ、ズボンをはさみます。



- 3 スチーム ON/OFF ボタンを押して、スチームを出します。

- 4 片手で本体を持ちながら、もう片方の手でズボンを持ち、はさんだまま本体を横にすべらせ、折り目をつけます。



# 使い終わったら

1 スチーム ON/OFF ボタンを押してスチームを止めます。

2 電源 ON/OFF ボタンを押して電源をオフにし、  
電源プラグをコンセントから抜きます。

**▲ 注意**

電源「OFF」後約30分は、スチームヘッドのスチーム面は高温ですので、触れないでください。

3 水タンクに残った水を捨て、よく乾燥させます。

本体から水タンクを取り外し、タンク上部のキャップをあけて、水を捨ててください。

本体の水タンク接続部に残った水を、やわらかい布などで拭き取ってください。

**▲ 注意**

- 必ず、電源プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めてから行ってください。
- 収納時、本体に電源コードを巻きつけないでください。
- 使用後は水タンクに残った水を必ず捨ててください。  
残った水をそのままにしておくと、故障の原因となります。

# 使用できる布の種類と適性

○…使用可、×…使用不可



素材	適性	素材	適性	素材	適性
皮革製品	×	アクリル	○	ポリエステル	○
ウール	○	シルク <sup>※1</sup>	○	麻 <sup>※2</sup>	○
カシミア <sup>※1</sup>	○	レーヨン	○	綿	○

※1 デリケート衣類用ガードアタッチメントを使用してスチームを当ててください。

※2 素材によってはシワが伸びにくい場合がございます。

上記の素材・適性表は目安です。ご使用前には衣類の絵表示・素材を必ずご確認ください。  
素材が不明の場合は、衣類メーカーにお問い合わせください。

## ▲ 注意

- 衣類の絵表示でアイロンのかけかたの表示が  または  のものは、デリケート衣類用ガードアタッチメントを使用してください。
- 混紡素材の衣類は、含まれるすべての素材をご確認の上、使用してください。
- 高級品や特殊加工品などには、目立たない所のためしがけをしてください。(ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミアなど)
- 毛足の長い衣類やデリケートな素材は、デリケート衣類用ガードアタッチメントを使用してください。
- 皮革製品類には使用できません。
- 飾り付衣類の装飾部分にスチームを当てる場合、素材（プラスチック等）によっては変色・変形・変質の恐れがあります。そのような素材の場合には、ご使用をお控えください。装飾部分の素材に関しては、衣類メーカーにお問い合わせください。

# お手入れ

## ▲ 注意

必ず、電源プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めてからお手入れをしてください。



## 通常のお手入れ

- ご使用後は必ずスチーム噴射口の周り・スチームヘッド・本体を乾いたやわらかい布などで拭いてください。
- スチームヘッドのスチーム面の落ちにくい汚れは、中性洗剤か水を含ませた布で拭き取ってください。さらに乾いた布でていねいに拭き取ってください。

## スチームの出が悪くなったときのお手入れ

- 針・ピンなどでスチーム噴射口の汚れを取り除き、ぬれた布で拭き取り、さらに乾いた布でていねいに拭き取ってください。
- 掃除の直後は、布地を汚すことがありますので、必ず数分間スチームを出してからご使用ください。

## ▲ 注意

- 本体に直接水をかけて洗わないでください。故障や感電事故の原因になります。
- タワシ・みがき粉・シンナー・ベンジンなどでみがかないでください。



# 故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社修理センター（P14）にご相談ください。お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは絶対にしないでください。

電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。 電源ON/OFFボタンがONになっているか確認してください。
スチームが出ない	電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。 電源ON/OFFボタンがONになっているか確認してください。 スチームON/OFFボタンがONになっていることを確認してください。 水タンクに水が入っているか確認してください。
スチームの量が少ない	●スチームレベルを上げるとスチーム量が多くなります。 ●スチーム噴射口が詰まっている可能性がありますので、上記のお手入れ方法を確認してください。
スチームヘッドから水・湯玉が出る	長期間使用していない場合など、本体にたまった水分が水や湯玉となって出る場合がありますが、通常数十秒程度で止まります。 スチーム噴射口が詰まっている可能性がありますので、上記のお手入れ方法を確認してください。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- 修理は、当社「修理センター」へ
- 使い方・部品・ご購入などのお問い合わせは、当社「カスタマーサービス係」へ

## 保証書(裏表紙をご確認ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受取りください。よくお読みのと保存してください。

保証期間：お買い上げ日から

**本体1年間** ※付属品の保証はございません。

## 補修用性能部品の保有期間

当社では、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、最低5年保有しています。

修理を依頼されるとき

## ●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。なお、直接当社修理センターに送付した場合の送料はお客様負担となります。修理内容の確認のため、事前に当社修理センターまでご連絡くださることをお勧めいたします。

## ●保証期間を過ぎているときは

ご要望により有償修理させていただきます。

## ご連絡いただきたい内容

品名	エクストリームスチーム ウルトラ
品番	GS-40J
お買い上げ日	年 月 日
故障の原因	できるだけ具体的に

## コンエアージャパン合同会社 お客様相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、品名・品番をご確認のうえ下記窓口へ

### 使い方・部品・保証などのご相談窓口

コンエアージャパン カスタマーサービス係

**0120-191-270**

受付時間：9:00～17:30

(土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく)

### 修理ご相談窓口

コンエアージャパン 修理センター

**0120-137-240**

受付時間：9:30～18:00

(土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく)

修理品のお送り先は修理センターでの受付時にご案内申し上げます。

## ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

コンエアージャパン合同会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

# 無償修理規定

- 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。  
(イ)無償修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。  
(ロ)お買い上げの販売店に無償修理品をご持参できない場合には修理ご相談窓口にご相談ください。当社に無償修理を依頼される場合、送料はお客様の負担となります。
- ご転居の場合の修理ご依頼は、お買い上げ販売店、または修理ご相談窓口にご相談ください。
- 贈答品等で本保証書に記入のお買い上げ販売店で無償修理をお受けにならない場合には、修理ご相談窓口へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理にさせていただきます。  
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。  
(ロ)お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。  
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。  
(ニ)一般家庭以外(例えば、業務用の使用、車両や船舶への搭載)に使用した場合の故障及び損傷。  
(ホ)保証書のご提示がない場合。  
(ヘ)お買い上げ年月日、お客様名、販売店名等記入が必要と定めた事項の記入がない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。  
(ト)取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷。  
(チ)ご使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷。  
(リ)消耗部品は無償修理の適用除外となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前、ご住所、電話番号)は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間及び条件により無償修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は修理ご相談窓口にお問い合わせください。なお、この保証書によって、保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※This warranty is valid only in Japan.

※For use only in Japan.

